

# 子どもたちの社会的自立に向けて

富良野市教育委員会 令和7年（2025年）3月

## ◎ 不登校とは・・・？

不登校とは、「何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、**児童・生徒が登校しない、あるいはしたくてもできない状況であるため年間30日以上欠席した者のうち、病気や経済的な理由による者を除いたもの**」と定義されています。  
「生徒指導提要」（文部科学省）

不登校は、

▼ **様々な要因・背景の結果として起きた状態で、「問題行動」ではありません。**

※ 人間関係の悩み・家族の悩み・心の問題・発達の問題  
・学習の悩み・身体の悩み 等

▼ **取り巻く環境によって、どの子にも起こり得ます。**



「行けない」**要因**に何があるのかを、学校と家庭、関係機関と一緒に考えていくことが大切

「学校に行けるのに、行かない」ではなく、「**学校に行けないから、行かない**」という認識が大切

## ◎学校の取組について

☆ 学級担任1人に任せず、学校は、**教職員組織**で対応します。

### <魅力ある学校（学級）づくり>

- ・児童生徒1人1人の活躍の場づくり
- ・分かる（楽しい）授業・共同的な活動
- ・発達段階に応じた個別支援
- ・相談しやすい環境づくり 等

### <早期発見・早期対応>

- ・初期段階の対応
- ・Web QU等を活用したアセスメント
- ・児童生徒理解・支援シートの作成
- ・養護教諭やSC等との連携 等

### <不登校児童生徒への支援>

- ・保護者との定期的な情報共有（家庭訪問等）
- ・複数の視点でのアセスメントを踏まえた支援策の検討
- ・別室での指導・養護教諭やSC等との連携
- ・教育支援センターやフリースクール、医療、福祉等、関係機関との連携

※ **児童生徒の状況に応じて、関係機関につなげる**こと

- ・ICT等を活用した支援 等

校長・教頭・主幹教諭・生徒指導主事・教務主任・学級担任・学年主任・養護教諭・特別支援C○ 等

### 初期段階の対応の流れ

（欠席1日目）  
保護者に連絡し、欠席理由の確認

（連続欠席2日目）  
欠席理由を再確認し、家庭での様子を確認

（連続欠席3日目）  
校内ケース会議の実施

「児童生徒理解・支援シート」の作成

寄り添い

共感

大人たちが支援の視点を理解して、一緒に考えることが大事！

## ◎家庭でできること

【子どもの変化に気付いたら...】

☆不登校の理解は、**子どもの気持ちに寄り添うこと**から始まります。

☆家庭で悩んだり、困ったりしたら、**一人で悩まず、学校や関係機関に相談してください。**

## ◎関係機関との連携

- ☆明確な役割分担
- ☆定期的な情報共有

「学校に登校すること」だけが目標ではなく、自分の進路を主体的に捉えて、**社会的自立**を目指すことが重要です。

# 不安を感じたら、 気軽に相談してください

子どもの状況に応じて、まずは相談しやすい  
ところに相談してみましよう。



## ☆ 近くの相談窓口

相談内容	名称	対応日時	電話・メール
学習、生徒指導（いじめ・不登校等）、友だちや先生方との関係等、 <b>学校生活全般</b> についての相談	富良野市教育委員会 教育振興課	平日8:30～17:15	0167-39-2320
学校に通えないお子さんの <b>社会的自立に向けた支援</b> についての相談	教育支援センター 「まいくらす」 （「e-くらす」）	平日10:00～16:00	0167-39-2333
学校生活や対人面等、子どもや保護者が抱える悩みや不安についての相談	スクールカウンセラー 子どもと親の相談員	・在籍校に日時及び申請について相談してください。	
学習面や対人面等、 <b>学校生活における子どもが抱える課題</b> についての相談	通級指導教室	※設置校に相談してください。	扇山小学校 0167-22-4397
			富良野東中学校 0167-22-2778
			富良野西中学校 0167-22-2318
子育て等、 <b>お子さん（18歳未満）や保護者が抱える悩みや不安</b> についての相談	子ども家庭センター	平日8:30～17:15	0167-39-2335
<b>就学前のお子さんの発達や保護者の子育て</b> についての相談	子ども通園センター 「なかよし教室」	平日8:30～17:15	0167-22-2091
<b>子どもが抱える問題、学校や家庭内における悩み等</b> についての相談	旭川児童相談所	平日8:30～17:15	0166-23-8195
学校に通えないお子さんの <b>社会的自立に向けた支援</b> についての相談	フラヌイスコーレ （フリースクール）	・随時、対応可能	090-8634-6386

## ☆ その他の相談窓口

子ども相談支援センター （北海道教育委員会）	0120-3882-56	子どもの人権110番（法務省）	0120-007-110
チャイルドライン支援センター	0120-99-7777	少年サポートセンター （北海道警察）	0120-677-110
こころの電話相談 （北海道立精神保健福祉センター）	0570-064-556	北海道いのちの電話 社会福祉法人北海道いのちの電話	011-231-4343
児童相談所虐待対応ダイヤル （北海道保健福祉部）	189	性暴力被害者支援センター北海道 北海道、札幌市	0120-8891-77 または#8891